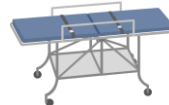


アブレーション治療を受ける患者さんへ



患者名	様	主治医	担当看護師	
経過	入院日(手術前日)	手術当日(検査前)	手術当日(検査後)	手術後1日目
日付	/	/	/	手術後2日目(退院日)
患者の 達成目標	治療の必要性を理解し同意できる	検査、治療に向けて心臓カテーテル室への入室の準備が整う	- 症状が出た場合は看護師に伝えることができる - 指示に応じた安静を保つことができる - 穿刺部から出血しない	- 出血や胸部症状がない - 退院が決定する
治療 処置	- 心電図モニターをつけます(退院まで装着します) - 必要時、足の付け根の毛を剃ります - 経食道心エコーがある場合は、点滴をします 	1例目(9時開始)の場合は、朝6時から点滴します(それまでに術衣へ着替えてください) 2例目の場合は、朝10時から点滴します 1時にストレッチャーで検査室へ案内します - 治療前に安定剤を内服することがあります 	- ストレッチャーで病棟に戻ります - 心電図モニターをつけます	退院日心電図モニターを外します
検査	- 心電図、レントゲン、採血があります - 必要に応じて午後から経食道心エコー検査があります(医師から説明があります)		心電図があります	心電図、採血があります
薬剤	- 普段使っている飲み薬、塗り薬、貼り薬、水薬、目薬を確認します(病院で同じものをすぐに用意できない場合があります) - 入院中の内服薬の説明をします - 夕食後から胃薬の内服を開始します 	内服は看護師からご説明します		
食事	経食道心エコーがある場合は、朝10時から絶食です(終了後2時間から水分摂取可です)	- 午前治療の場合は、朝食は絶食・昼食は検査後食です - 午後治療の場合は、朝食は半量・昼食は絶食です(治療2時間前まで水分可です)	- 検査終了30分後、目が覚めていれば、水分摂取できます - 水分摂取でむせなければ食事可です	
安静・活動	制限はありません(経食道心エコーがある場合は、麻酔が醒めるまで一人で移動できません)	病棟でお過ごしください	- ベッド上安静です - 治療2時間後から看護師が体の向きを変えられることができます - 治療6時間後から安静制限はありません。必要に応じて歩行可です(午後に治療が終了した場合は、翌朝までベッド上安静です)	医師の診察後、病棟内は移動可です
排泄		必要時、おしっこの管を入れます		
清潔	シャワーできます	シャワーできません		シャワーできます
患者さん ご家族への 説明	- 治療の同意書を提出して下さい - 翌日治療の時間は、本日16時以降に決定します - アレルギーがある方は、お知らせ下さい - 転倒、転落に注意して下さい(退院まで)	胸部症状がある時や治療について、分からないことがある時などは看護師へお知らせ下さい		

※ この予定表はあくまでもおおよその目安です。個々の身体能力、体調等により経過は様々です。この表より達成が遅れると治りが悪いということではありません。

※ ご不明な点はお気軽にスタッフにおたずねください。

2025年3月 改訂